

学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立 八尾支援学校
校長名	洪川 雅宏
准校長名	東 文義

開催日時	令和 5 年 2 月 24 日（金） 10:00～12:00
開催場所	本校 校長室
出席者(委員)数	5名
出席者(学校)数	10名
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 学校教育自己診断について ・令和4年度学校経営計画及び学校評価（小・中学部） ・令和4年度学校経営計画及び学校評価（高等部） ・令和5年度学校経営計画（小・中学部）（案） ・令和5年度学校経営計画（高等部）（案）
備考	

議題等(次第順)

- 開式の辞
- 校長挨拶
- 【報告1】 令和4年度学校教育自己診断
- 【報告2】 令和4年度学校経営計画の評価
- 【検討】 令和5年度学校経営計画（案）
- 【報告3】 本校のブログについて
- 質疑応答、委員会からの提言等
- 准校長挨拶
- 閉式の辞

協議内容・承認事項等（意見の概要）

【報告1】 令和4年度学校教育自己診断

- ・項目ごとに目標値からの達成率や数値の上昇下降（前年度比）について、考察を交えて報告

【報告2】 令和4年度学校経営計画の評価

- ・授業力向上、ICT活用、キャリア教育の推進、安全安心な学校づくり、人権尊重に関わる研修、業務効率化、開かれた学校づくり、WEBでの学校間交流や学校ブログなどを活用した情報の発信などについて。

【検討】 令和5年度学校経営計画（案）

- ・教材バンク、授業アーカイブ等の授業力を向上させるためのツールの活用方法をさらに充実させたい。
- ・職場環境の改善、週1回の定時退庁、保護者や地域との双方向のコミュニケーションについて。

【報告3】 本校のブログについて

- ・本年度の学校ブログの内容について紹介

●質疑応答及びご意見

Q：HPの閲覧者はどのくらいか。

A：確認する。

Q：八尾商店は地域の方が購入することも可能か。

A：新型コロナウイルス感染症拡大前は地域の方も購入が可能であったが、現状は実施していない。

Q：就労後の定着率は、3年が経過した時期に変化がある場合が多く、数年後の数字が重要である。学校と連携して、さらに円滑な対応ができればと思う。

A：進路指導主事を中心に課題を共有して、協力していきたい。

Q：支援学校同士の横のつながりは活発か。課外クラブ等において、働き方改革が求められる時代であり、活動を現場の教員ではなく、地域に移行していくということも考えているか。

A：実施の回数が多いものではなく、現状は教員の協力を得て継続が可能と考えている。

Q：複合的に障がいがある場合は特に、チームで就労に向けた支援に関わると良い。

A：企業も経験値を積み重ねており、学校としても何かしらの対策を考えていく必要がある。

Q：子ども自身が、働くということについて本当に理解できているのかわからない。企業側の課題でもあるかもしれないが、不安に感じている保護者は多いのではないか。

A：支援学校において、フロンティア生は企業に就職して当たり前というような雰囲気が強いと、子どもたちのプレッシャーになるかもしれない。一方で、ある程度の方向性を示すことも大事である。さまざまな生徒の実態に合わせて柔軟に対応していきたい。

次回の会議日程

日程	令和4年度 閉会（令和5年度の会議日程は調整中）
会場	本校 図書室（予定）